

【語句解説】	
アイスブレイキング	ice breaking 「氷を砕く」つまり、緊張感をときほぐし、学習をより効果的に進めていくための雰囲気づくりをすること。必要に応じて学習展開の中に位置づけ、その内容は人権に関わるものを含んでいることもある。
アクティビティ	activity 活動 本書では、人権教育に関する学習活動のこと
アサーショントレーニング	assertion training 互いの人権を尊重し豊かにつながり合うために、相手の立場や考えを尊重しながら、自分の考えや思いをきちんと伝える活動
ゲーム	game ルールにそって活動をし、楽しく自分を発見しながら、コミュニケーションをはかる。
ジェンダー	gender 社会的・文化的に形成される性別・性差
ジレンマ	dilemma 相反することの板ばさみになって、どちらとも決めかねる状態。
セクハラ	セクシャル ハラスメント の略 sexual harassment 性的に人間性を傷つけること。特に職場などで女性を不快・苦痛な状態に追い込み、人間の尊厳を奪う、性的な言葉や行為のこと。
ノーマライゼーション	normalization 通常化。障害者などが地域で日常の生活を営むことをあたりまえとする福祉の基本的考え。また、それに基づく運動や施策。1960年代に北欧から始まる。
ヒューマンライツ	human rights 人権
ビンゴ	bingo 数字合わせによるゲームの一種。一定の方法で選ばれた数字と同じ数字を自分のカードの中で消していき、早く縦・横・斜めの一列の数字が並んだ者が勝つゲーム。
ファシリテーター	facilitator 学習進行役(推進者) 話し合いの進行をするだけでなく、その素材になるものを用意し、時間管理を行いながら全体を進行する役目。
ペールオレンジ	pale orange 薄いオレンジ色 「はだいろ」を「ペールオレンジ」と改めたクレヨンが販売されている。
ロールプレイ	role play 参加者の役割を決め、それぞれの役割になりきって演じること。その役の立場や考えを共感的に理解できる。
ワークショップ	workshop 工房、作業所、本書では「体験的参加型学習」をいい、参加者が、主体的に参加し体験することで、本音が語られ、自ら納得し、実感し、そして行動につながる学習手法のこと。